

春季対抗戦開催に向けて（会長メッセージ）

加盟校の皆様へ

来月よりいよいよ2021年度のシーズンが開幕する事となりました。加盟校の皆様には、レギュラー選考、練習に余念が無いことと思います。春季対抗戦を開催するに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

東京都では、4月25日より3度目の緊急事態宣言が発令されました。本連盟では専門家の助言を受けながら慎重に検討をした結果、**予定通り、春季対抗戦を開催する事を決定致しました。**

開催を決めた理由は、決して「試合をやらせてあげたい」という事ではありません。昨年の秋季対抗戦での実績（皆様のご協力により、会場において1名の感染者も出さずに終了出来ました事）を踏まえ、本連盟主催競技会でのPCR検査実施、更には「感染対策ガイドライン」を遵守すれば、安全に競技会を開催できるという科学的見地での決断です。加えて、競技開催をお願いしているゴルフ場の方々からもご理解、ご許可をいただいております。

感染症への対策は決して簡単ではありません。参加する全ての選手、主将、主務、指導者（監督、コーチ等）の方々が、ガイドラインを今一度読み直し、100%の理解をした上で参加していただく事が、安全への第一歩であると考えて下さい。

東京都の緊急事態宣言は4月25日より5月11日の予定ですが、その間には女子ABCブロック対抗戦が開催されます。萩生田文部科学大臣からは、学生の部活動について「感染拡大に配慮しながら現場で考えて欲しい」とのコメントが出ております。また東京都の要請事項の中には、ゴルフ場でのイベントについては「無観客」にて開催するように記載があります。

上記の政府及び自治体からの要望に応えるべく、本連盟では更に感染対策のレベルを上げて、安全に配慮して対抗戦の開催を致したいと考えております。従来の感染対策に対して、以下の事項を付け加えますので、必ず実行して下さい。

①PCR検査にて陰性が証明されていない方は、絶対に選手（自校、他校問わず）や本連盟関係者と接触しない事。

②競技会場への来場は最小限の人数に絞ること。（人数の増加はその分だけ感染リスクが向上します）

③大会期間中の全ての食事は、外部のレストランを利用しないこと。

（チーム毎に移動して外部のレストランで食事をする事は、モラル的にも問題があると考えています）

*上記に加え、ガイドラインに則した感染対策の「より強い警鐘」として、競技開催の約1週間前に、その詳細内容を感染対策委員会より、ホームページに掲載発信しますので、ご確認いただければ幸いです。

また、大会期間中に発熱者（その他、新型コロナウイルス感染症の初期症状）が出た場合は、直ぐに本連名に申し出て下さい。**全ての関係者の安全を確保するために、その場で大会の中止を決定いたします。**

***そうならない為にも、責任者の方は、体調不良や発熱者がいないか？！慎重な事前チェックを怠らないよう、宜しくお願い致します。**

以上のような対策を行った上で、「現時点では」春季対抗戦は昇降格を付して予定通り開催を致します。但し、今後コロナ情勢が更に悪化した場合（第3波クラスの国難規模）や、参加する選手、関係者の行動が感染対策ガイドラインを遵守できていない、或は社会的常識を逸脱した行動が見られた際には、全ての競技会を中止する可能性がある事をご理解いただきたいと思ひます。何卒、ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

本年度の競技会が安全に開催され、皆様の良き思い出になりますように心より念じております。

2021年4月26日

関東学生ゴルフ連盟

会長 黒須 一雄